

宮代町新たなまちづくりに向けたアンケート調査

～ 中学生速報値 ～

令和元年 12 月

まちづくり建設課

I. 調査概要

【調査目的】 町では、令和元年度～2年度の2か年をかけて新しい都市計画マスタープランの策定に取り組んでおり、計画の策定にあたって、広く町民の皆様からお住まいの地区の現状や実際の生活スタイル、将来のまちづくりの方向性などについてご意見をお伺いし、計画に反映していくため、住民アンケート調査に加え、20年後には働き盛り、子育て世代になっている中学生アンケートを別途実施した。

【調査地域】 宮代全域

【調査対象】 町内の中学生（須賀中学校、百間中学校、前原中学校）全学年

【調査方法】 学校ごとの配布・回収

【調査期間】 令和元年9月18日～9月20日

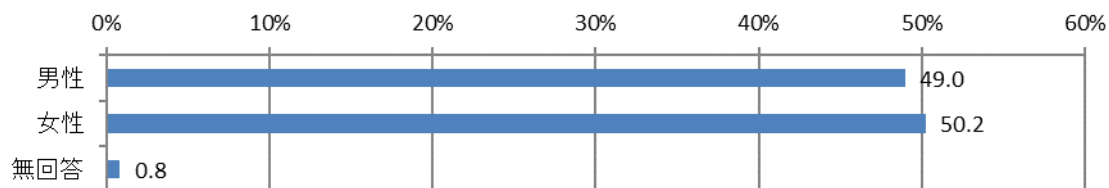
【回収結果】 有効回収数 635 票 回収率 89.4%

II. 調査結果

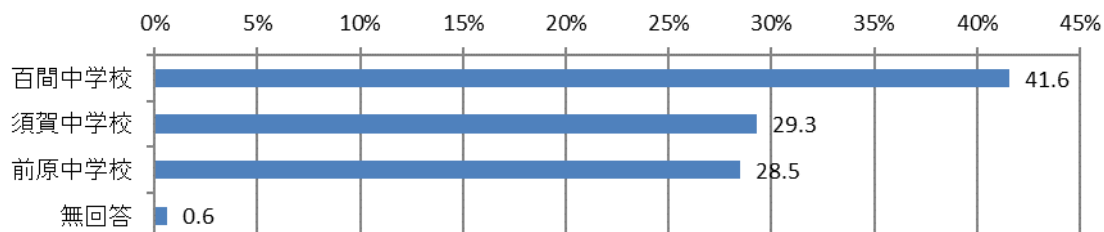
あなた（回答者）ご自身についておたずねします。

問1 回答者の属性

《性別》

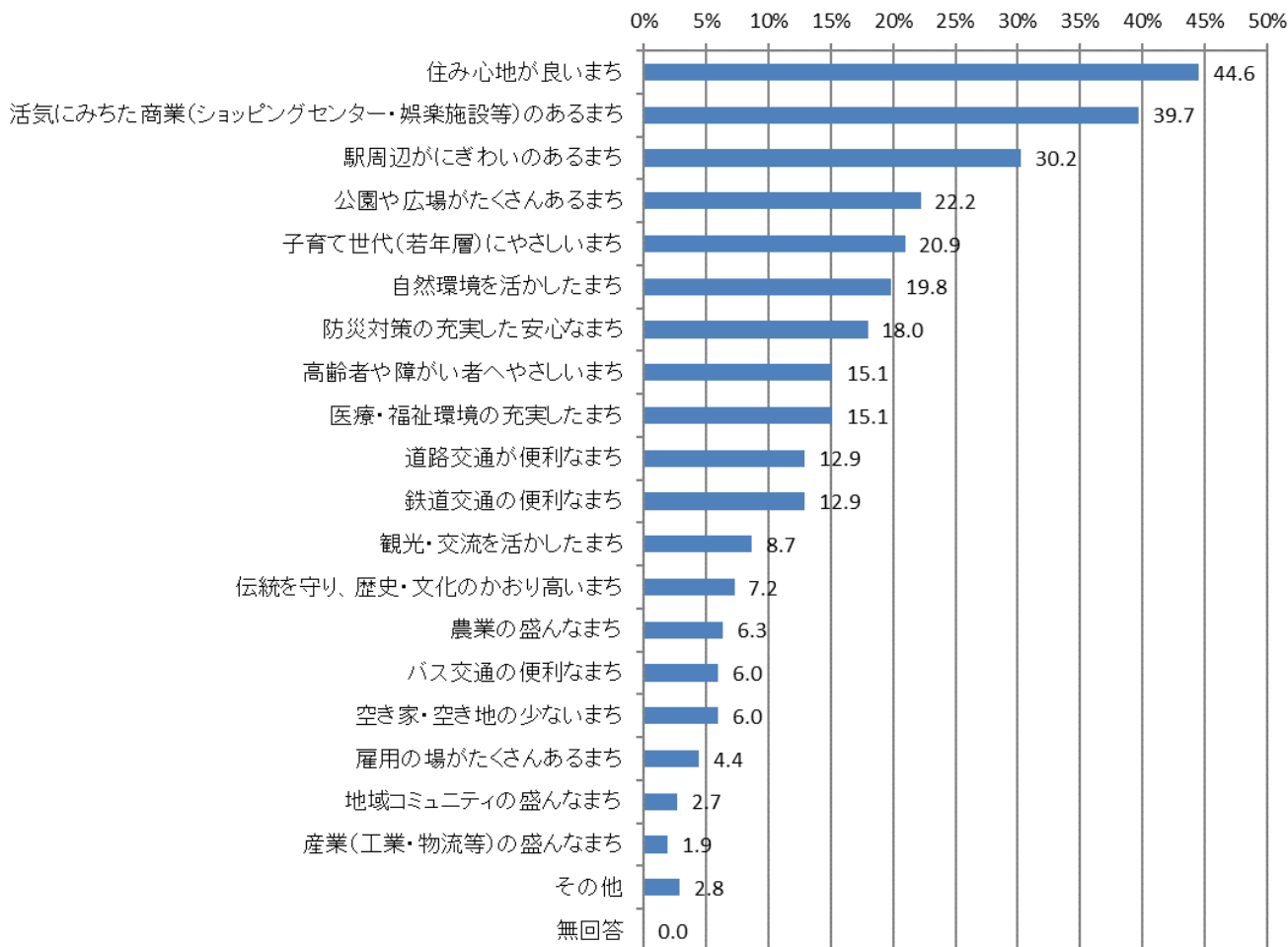


《中学校名》



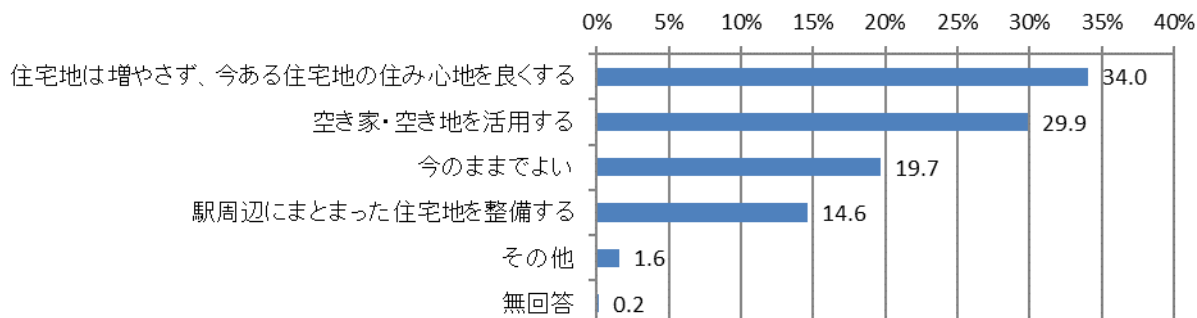
これからのまちづくりについておたずねします。

問1 宮代町が誰にとっても住みやすい、住み続けられるまちであるためには、これからどのような視点でまちづくりを進めていくべきだと思いますか。あてはまる番号を3つ選んで○をしてください。



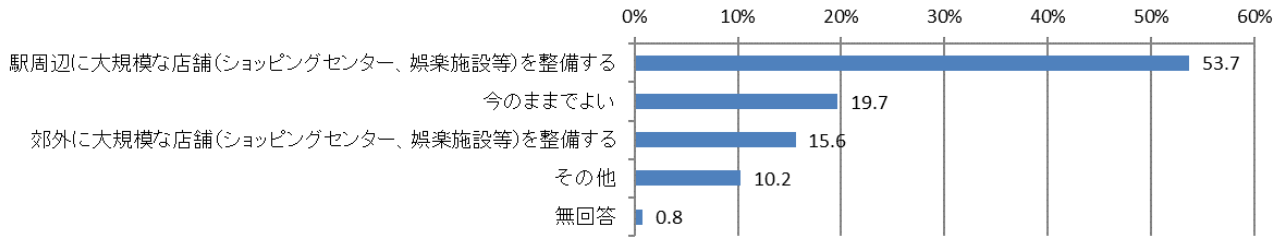
☑ 「住み心地が良いまち」が 44.6%と最も多く、次いで「活気にみちた商業（ショッピングセンター・娯楽施設等）のあるまち」が 39.7%、「駅周辺がにぎわいのあるまち」が 30.2%、「公園や広場がたくさんあるまち」が 22.2%となっている。

問2 宮代町のこれからの住宅地のあり方について、あなたがふさわしいと思うのは 次のうちどれですか。あてはまる番号を1つ選んで○をしてください。



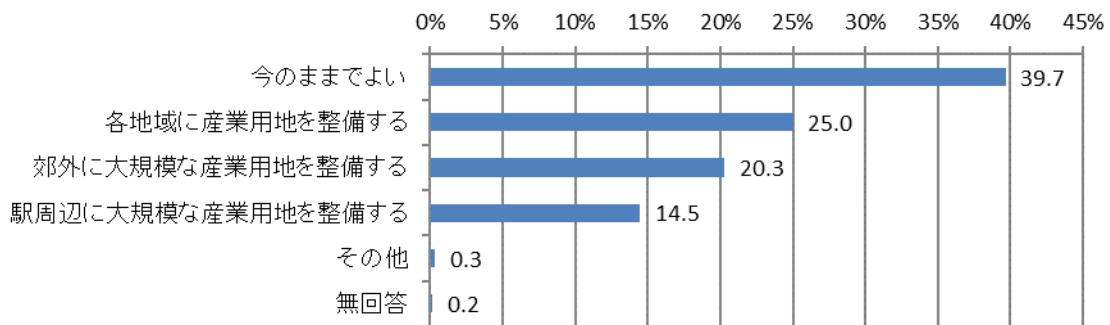
☑ 「住宅地は増やさず、今ある住宅地の住み心地を良くする」が 34.0%と最も多く、次いで「空き家・空き地を活用する」が 29.9%、「今のままでよい」が 19.7%、「駅周辺にまとまった住宅地を整備する」が 14.6%となっている。

問3 宮代町のこれからの商業地のあり方について、あなたがふさわしいと思うのは 次のうちどれですか。あてはまる番号を1つ選んで○をしてください。



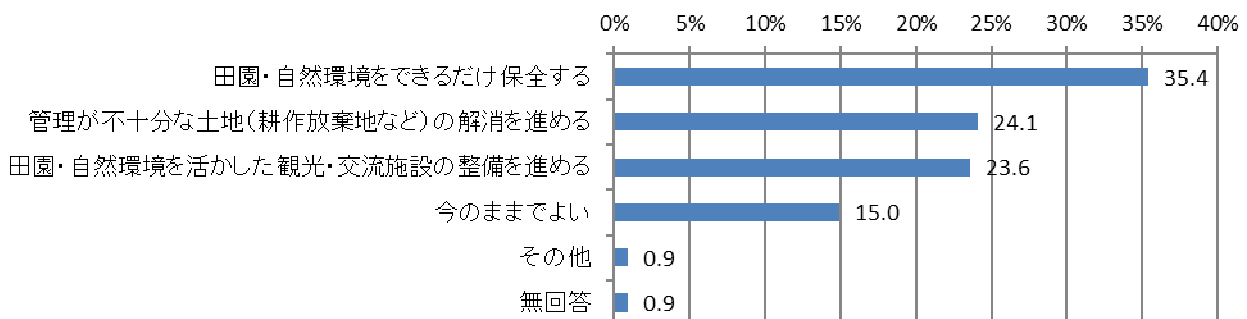
☑ 「駅周辺に大規模な店舗（ショッピングセンター、娯楽施設等）を整備する」が 53.7%と最も多く、次いで「今のままでよい」が 19.7%、「郊外に大規模な店舗（ショッピングセンター、娯楽施設等）を整備する」が 15.6%、「その他」が 10.2%となっている。

問4 宮代町のこれからの産業用地（工業・物流等）のあり方について、あなたがふさわしいと思うのは次のうちどれですか。あてはまる番号を1つ選んで○をしてください。



☑ 「今のままでよい」が 39.7%と最も多く、次いで「各地域に産業用地を整備する」が 25.0%、「郊外に大規模な産業用地を整備する」が 20.3%、「駅周辺に大規模な産業用地を整備する」が 14.5%となっている。

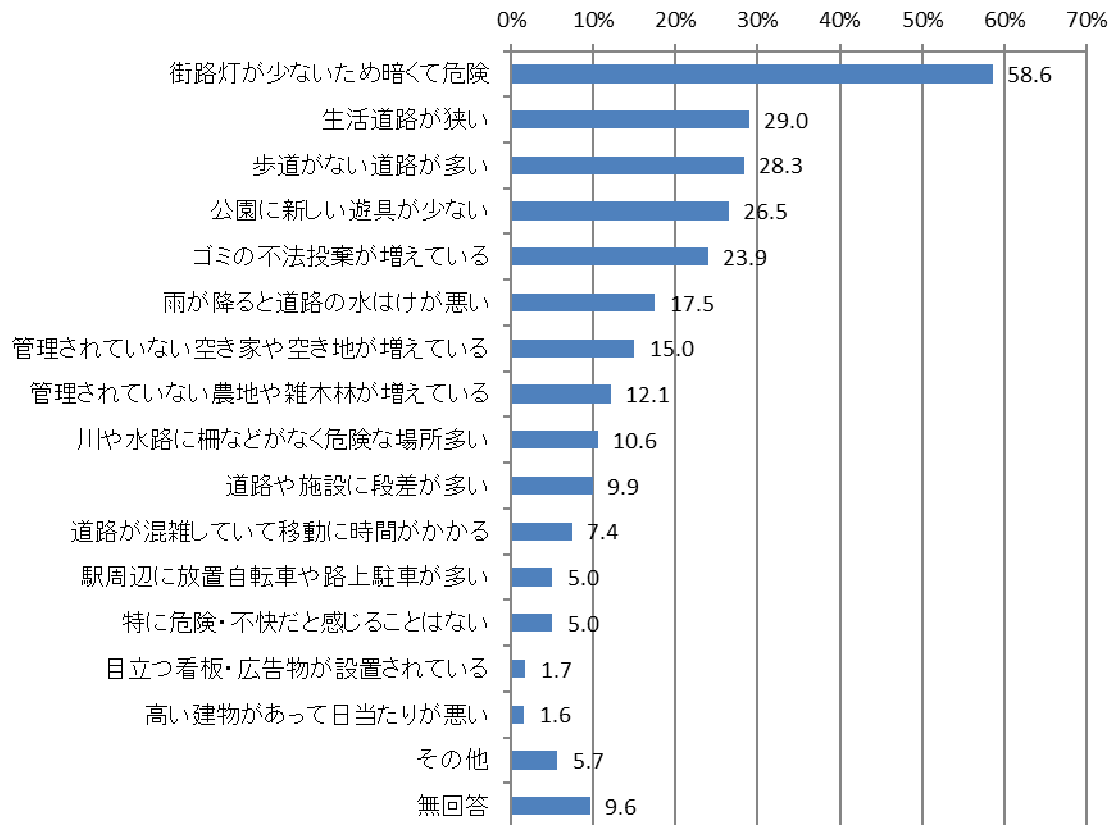
問5 宮代町のこれからの田園・自然環境のあり方について、あなたがふさわしいと思うのは次のうちどれですか。あてはまる番号を1つ選んで○をしてください。



☑ 「田園・自然環境をできるだけ保全する」が 35.4%と最も多く、次いで「管理が不十分な土地（耕作放棄地など）の解消を進める」が 24.1%、「田園・自然環境を活かした観光・交流施設の整備を進める」が 23.6%、「今のままでよい」が 15.0%となっている。

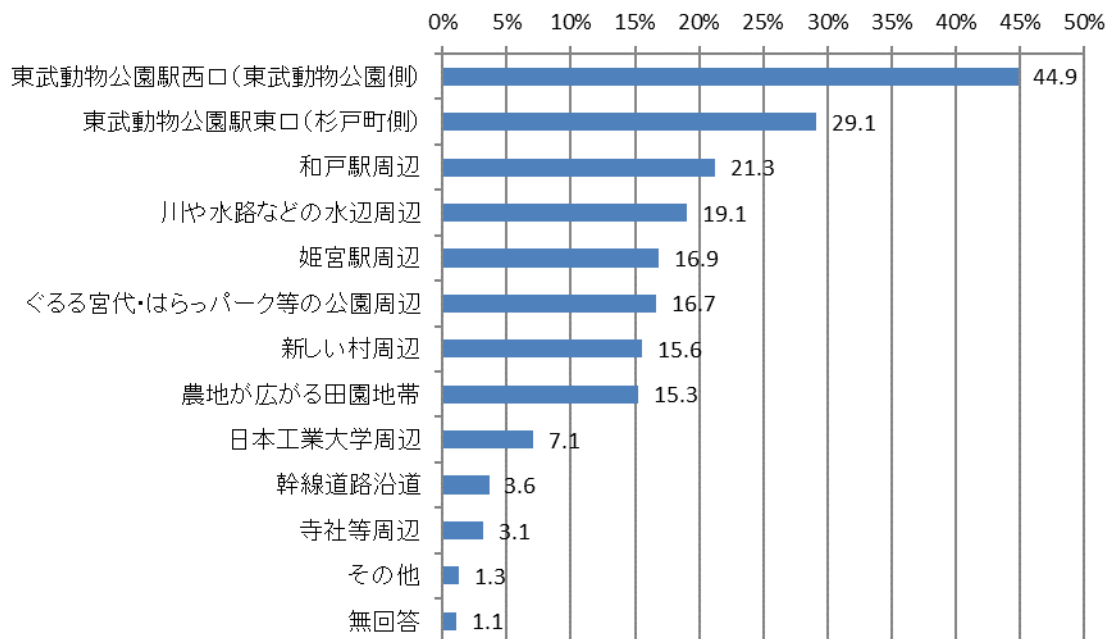
問6 宮代町内において、あなたが日常的に危険・不快だと感じることとして、どういったものが浮かびますか。あては

る番号を3つ選んで○をしてください。



☑ 「街路灯が少ないため暗くて危険」が 58.6%と最も多く、次いで「生活道路が狭い」が 29.0%、「歩道がない道路が多い」が 28.3%、「公園に新しい遊具が少ない」が 26.5%となっている。

問7 宮代町の魅力向上のために、どのエリアを中心に整備すべきだと思いますか。あてはまる番号を2つ選んで○をしてください。



☑ 「東武動物公園駅西口(東武動物公園側)」が 44.9%と最も多く、次いで「東武動物公園駅東口(杉戸町側)」が 29.1%、「和戸駅周辺」が 21.3%、「川や水路などの水辺周辺」が 19.1%となっている。